

第162回教育研究評議会議事要録

日 時 平成30年10月15日（月）14時00分から15時37分まで
場 所 本部棟5階 大会議室
陪 席 千家監事
欠 席 者 なし

議 題1. 平成31年度学年暦（松江キャンパス）について

荒瀬理事から平成31年度学年暦（松江キャンパス）について説明があり，原案どおり議決された。

議 題2. 学生の懲戒について

荒瀬理事から概要が説明された後，総合理工学部長から学生の懲戒について説明があった。懲戒案については原案どおり議決されたが，学生指導については種々意見があり，荒瀬理事から，本件を踏まえ学生委員長会議において，飲酒等の学生指導に関する申し合わせ等を今後定める予定であるとの説明があった。

議 題3. 2021年度島根大学入学者選抜について

武田副学長から，2021年度島根大学入学者選抜について説明があった。
肥後副学長から，2021年度のすべての入学者選抜において，JAPAN e-Portfolio を利用しないとしていることについて，現在本学がJAPAN e-Portfolio に参画していることへの問題はないのかとの質問があった。武田副学長から，JAPAN e-Portfolio には入学者選抜には直接利用しないとして参画しており，そのことを今回公表するとの回答があった。

議 題4. イノベーション創出機構設置に伴う関係規則の一部改正について

藤田理事から，イノベーション創出機構設置に伴う関係規則の一部改正について説明があり，原案どおり議決された。

その他

労働基準監督署からの是正勧告に関し，休日及び深夜勤務の考え方について質疑があり，種々意見があったのち，学長から，働き方改革の趣旨を踏まえた労務管理について徹底するよう回答があった。

報告事項

学長から，報告事項については，「会議の効率的な開催について（申し合わせ）」に基づき特に説明が必要な事項について報告する旨の説明があり，以下について報告があった。

報告事項1 「島根大学イノベーション創出機構先端素材共同研究所規則について」は

秋重理事から、第161回教育研究評議会における報告の後、第95回経営協議会での意見を踏まえ一部修正したとの報告があった。

報告事項2「平成30年度島根大学支援基金の受入状況について」は藤田理事から報告があった。

学長から、今年度の支援基金の使用状況について質問があり、藤田理事から、集計後メール等で通知するとの回答があった。

報告事項3「古代出雲文化フォーラムⅦについて」は藤田理事から報告があった。

報告事項4「大学入学共通テストの導入に向けた平成30年度プレテストの実施について」は荒瀬理事から報告があった。

報告事項5「特別入試における危機管理体制について」は荒瀬理事から報告があった。

報告事項6「国際交流協定の締結について」は出口副学長から報告があった。

学長から、ジョイント・ディグリー又は学部課程でのダブル・ディグリーの協定締結の予定について質問があり、出口副学長から、ジョイント・ディグリーについては、インドの大学を含め3大学での合同プログラムを検討しているとの回答があった。

報告事項8その他

法務研究科長から、「地方大学・地域産業創生交付金事業」の申請状況について確認があり、学長から、内閣府からの結果を待っている状況であるとの回答があった。

法務研究科長から、10月11日開催の学長・学部長等連絡会において示された、来年度の嘱託講師の人件費削減については、教学に関わる内容であるため、教育研究評議会においても議論すべきではないのかとの意見があった。学長から、人件費削減について学部長等と意見交換したものであり、教育研究評議会の審議事項ではないとの回答があった。

小俣評議員から、第3期中期目標期間の4年目に対する評価や第4期中期目標期間に向けての学長のビジョンを、学長通信など様々なチャンネルを活用して、広く学内に周知する必要があるのではないかと意見があった。